

予 算 要 求 資 料

令和3年度9月補正予算 支出科目 款：衛生費 項：保健予防費 目：感染症予防費

事業名 新 特別支援学校における予防的検査事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部感染症対策推進課 感染症対策第一係 電話番号：058-272-1111 (内 2972)

E-mail：c11237@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 補正要求額 33,330千円 (現計予算額：0千円)

<財源内訳>

| 区 分 | 事業費 | 財 源 内 訳 | | | | | | | |
|------------|--------|------------|------------|------------|------------|-----|-----|-----|------------|
| | | 国 庫 支出金 | 分担金 負担金 | 使用料 手数料 | 財 産 収 入 | 寄附金 | その他 | 県 債 | 一 般 財 源 |
| 現 計 予算額 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 補 正 要求額 | 33,330 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 33,330 |
| 決定額 | 33,330 | 33,330 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

2 要求内容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

7月20日に決定した新型コロナウイルス感染症対策では、デルタ株を念頭に置いた検査・医療体制の強化として予防的検査を拡大する方針としている。

中でも予防的検査対象として、特別支援学校に勤務する教職員や生徒との接触があるものを加え、人と接触する機会が多く重症化リスクのある特別支援学校の生徒を抱える学校における感染拡大防止を強化する。

(2) 事業内容

特別支援学校教職員等を対象とし、新型コロナウイルス感染症の予防的検査を実施する。

(3) 県負担・補助率の考え方

県 10 / 10

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算内訳

| 事業内容 | 金額 | 事業内容の詳細 |
|------|--------|--------------------|
| 委託料 | 33,330 | 検査、検査結果報告及び医師の確定診断 |
| 合計 | 33,330 | |

決定額の考え方

財源については、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を充当します。

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

- ・「夏の感染リスクに十分な警戒を」(R3.7.20)

(2) 国・他県の状況

新型コロナウイルス感染予防のための取組として、県独自に実施。

(3) 後年度の財政負担

感染動向や今後の方針等に応じて検討する。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

| |
|--|
| <input checked="" type="checkbox"/> 新規要求事業 |
| <input type="checkbox"/> 継続要求事業 |

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、十分な検査体制を構築し、正確かつ速やかな検査を実施する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

| 指標名 | 事業開始前 | 指標の推移 | 現在値 <small>（前々年度末時点）</small> | 目 標 | 達成率 |
|-----|-------|---------|---------------------------------|-----|-----|
| | () | () () | () | () | % |
| | () | () () | () | () | % |

○指標を設定することができない場合の理由

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を予測することができないため。

（前年度の取組）

・事業の活動内容（会議の開催、研修の参加人数等）

（前年度の成果）

・前年度の取組により得られた事業の成果、今後見込まれる成果

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

| | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い △：必要性が低い | |
| (評価) | ○ 人と接触する機会が多い生徒を抱える特別支援学校における予防的検査を行うことで、重症化リスクのある県民への感染拡大防止に資すると考えられる。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおりまたはそれ以上の成果が得られている △：まだ期待どおりの成果が得られていない | |
| (評価) | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている △：向上の余地がある | |
| (評価) | |

(今後の課題)

| |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・事業が直面する課題や改善が必要な事項 |
|---|

(次年度の方向性)

| |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 県内の感染状況や国の対策など、刻一刻と変化する情勢を的確に分析し、必要な対策を柔軟かつ迅速に実施していく。 |
|--|

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

| | |
|------------------------|-------|
| 組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課 | |
| 組み合わせる理由や期待する効果 など | 【○○課】 |